



山科スポーツNEWS

問合せ 区まちづくり推進担当 (☎592-3088)



京都市体育振興会連合会創立65周年記念 第30回市民スポーツフェスティバル

11月3日、西京極総合運動公園で京都市体育振興会連合会創立65周年記念・第30回市民スポーツフェスティバルが開催され、山科区からは総勢39チーム、約250人が出場しました。一般男子400mリレーでは山階南体育振興会チームが8位入賞を果たし、ソフトバレーボールとペタンクではそれぞれ4学区、2学区のチームが見事2戦2勝の優秀賞に輝きました。



種目別成績(入賞以上)

- リレーカーニバル 一般男子400mリレー
8位: 山階南
- ソフトバレーボール 優秀チーム
山階、大宅A、百々A、西野
- ペタンク 優秀チーム
山階、鏡山A

第28回山科区民ニュースポーツ祭

11月11日、第28回山科区民ニュースポーツ祭が開催されました。グラウンド・ゴルフ大会、ソフトバレーボール大会ともに白熱した試合が展開され、グラウンド・ゴルフ大会では、大宅体振チームが過去3年連続優勝を果たしている鏡山体振チームを破り、6年ぶりの優勝を飾りました。また、ソフトバレーボール大会では山階南体振チームが2年連続優勝の強豪大宅体振チームに勝利し、山科区の頂点に立ちました。

種目別成績

グラウンド・ゴルフ 団体の部

優勝: 大宅 準優勝: 百々
3位: 音羽川

個人の部

優勝: 藤原 健治さん(百々)
準優勝: 戎崎 伊津男さん(音羽川)
3位: 柴田 孝子さん(大宅)



ソフトバレーボール

優勝: 山階南A
準優勝: 大宅B
3位: 山階B、陵ヶ岡A
優秀賞: 勤修、小野A



京都市体育振興会連合会創立65周年記念 市チャンピオン大会(女子バレーボール)

11月18日に、ハンナリーズアリーナで開催された同大会に、山科区からは鏡山体振チームが7年ぶりに出場しました。順調に決勝戦まで勝ち上がり、過去に市大会で9度の優勝経験を誇る羽束師(伏見区)チーム相手に惜しくも敗れたものの、初の準優勝に輝きました。



山科区代表の鏡山体振チームが見事準優勝!!



山科消防署からのお知らせ

年末の「火の用心」 年末防火運動

山科消防署では12月15日から「年末防火運動」を実施します。
火災は、「放火」「たばこ」「コンロ・暖房器具」が原因で多数発生しています!

- 放火**
家のまわりに燃えやすいものを置かない。物置等を施錠する。照明を活用して、周辺を明るくする。
- たばこ**
確実に消火をする。吸い殻のポイ捨て、寝たばこは絶対にしない。
- コンロ・暖房器具**
周りに燃えやすいものを置かない。火を使っているときは、そばを離れない。



火の元に注意し、安心、安全に新年を迎えましょう。

問合せ 山科消防署 (☎592-9755)

山科警察署からのお知らせ

自転車泥棒から愛車を守りましょう!

自転車の盗難防止の基本は施錠です。あなたの大切な自転車を守るため、以下のことを心がけてください。

- 二重ロックが効果的**
自転車にもともと備え付けられている鍵だけでなく、市販のワイヤーロック等も組み合わせた二重ロックが効果的です。
- 短時間でも施錠を忘れない**
「スーパーで少し買い物をするだけだから…」と鍵をせずに自転車を離れていませんか? 短時間でも、あなたの自転車は狙われているかもしれません。
- 自宅の敷地内でも油断しない**
自宅だからと油断せずに、必ず施錠してください。

問合せ 山科警察署 (☎575-0110)



山科と大津の境に位置する住宅地、小金塚。その中の一軒の住宅で、地域の高齢者が気軽に訪れておしゃべりできる「ほんわかいきいきサロン」が開催されています。開催は週3回の午後、コーヒーなどの飲み物を100円程度で提供し、だれでもふらっと立ち寄れるようになっています。

このサロンを運営している「小金塚ほんわかハウス」の代表、村上さんにお話を伺いました。「高齢者の居場所を作りたい」と思い、3年前から実施しています。小金塚は高齢化が進み、ひとり暮らしの方も多いため、ふらっと来ておしゃべりできるような場所があればいいなと思いました。村上さんはご自身の両親の介護経験を通じて、高齢者には外に出て人と会ってしゃべり、歩けるような場所が必要なのだと感じ、居場所作りができてほしいとひらめいたそうです。

「悩みましたが、仲間や家族が後押しをしてくれて、思い切って家を購入してしまいました。」

空き家改修や高齢者バリアフリーの補助金・助成金を活用し、仲間と運営委員会も立ち上げ、サロンを開始したのが平成27年の9月。この秋は3周年を迎えました。取材の日には月1回程度実施している食事会の日で、サンマを炭で焼いて秋の味覚を楽しみました。

参加者のお一人、永田さんは「近所のサービス付き高齢者向け住宅に住んでいます。たまたま散歩で通りかかった時に声をかけて



「普段から幅広い年齢の方が来てくれるので、3周年のイベントの時は、赤やんから80歳代後半の方までの70人を超える人が賑わいました。」とのこと。それほど広くはない家なので、大変な賑わいが目に浮かびます。

目下の悩みは、今年の台風で屋根に被害が出たこともあり、家の補修の費用が今後増えていきそうなこと。イベントの時に寄付も募りながら、サロンを長く開催できるように知恵を絞る毎日だそうです。

歌ったり、食べたり、おしゃべりしたり。サロンのささやかな日常は、ひとり暮らしの高齢者にとってなくてはならないものになっっているようです。

(京都市まちづくりアドバイザー 佐藤友一)

問合せ 区総務・防災担当 (☎592-3066)

ほんわかいきいきサロン
毎週月・水・木午後1時~4時
山科区四ノ宮小金塚1-83
連絡先: 090-5661-4004 (西7号) (村上)

第58回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!
連載 区民活動きずなリレー
会話ははずむ近所の居場所
「ほんわかいきいきサロン」